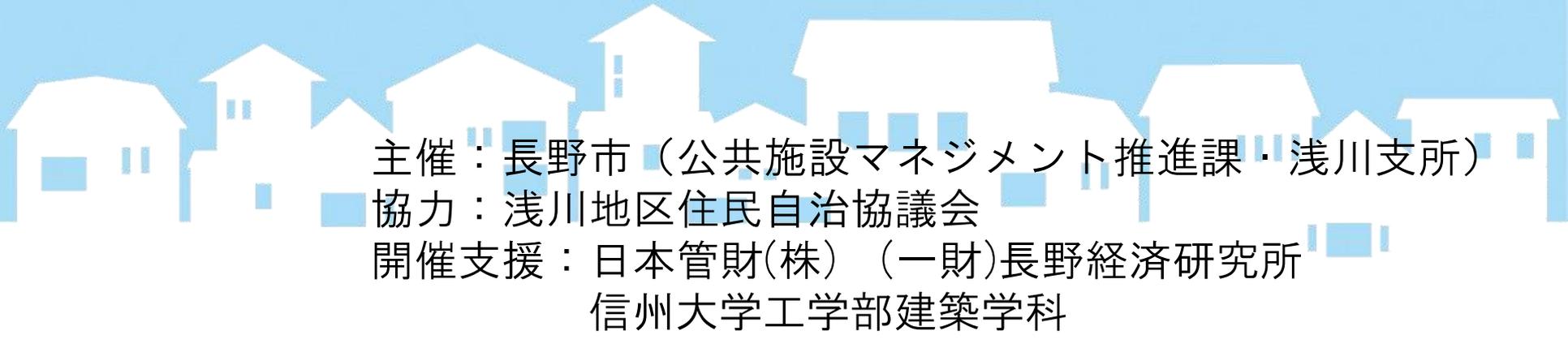


「浅川地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ ～第2回～

2018年2月24日



主催：長野市（公共施設マネジメント推進課・浅川支所）

協力：浅川地区住民自治協議会

開催支援：日本管財(株)（一財）長野経済研究所
信州大学工学部建築学科

ワークショップ全体の流れ

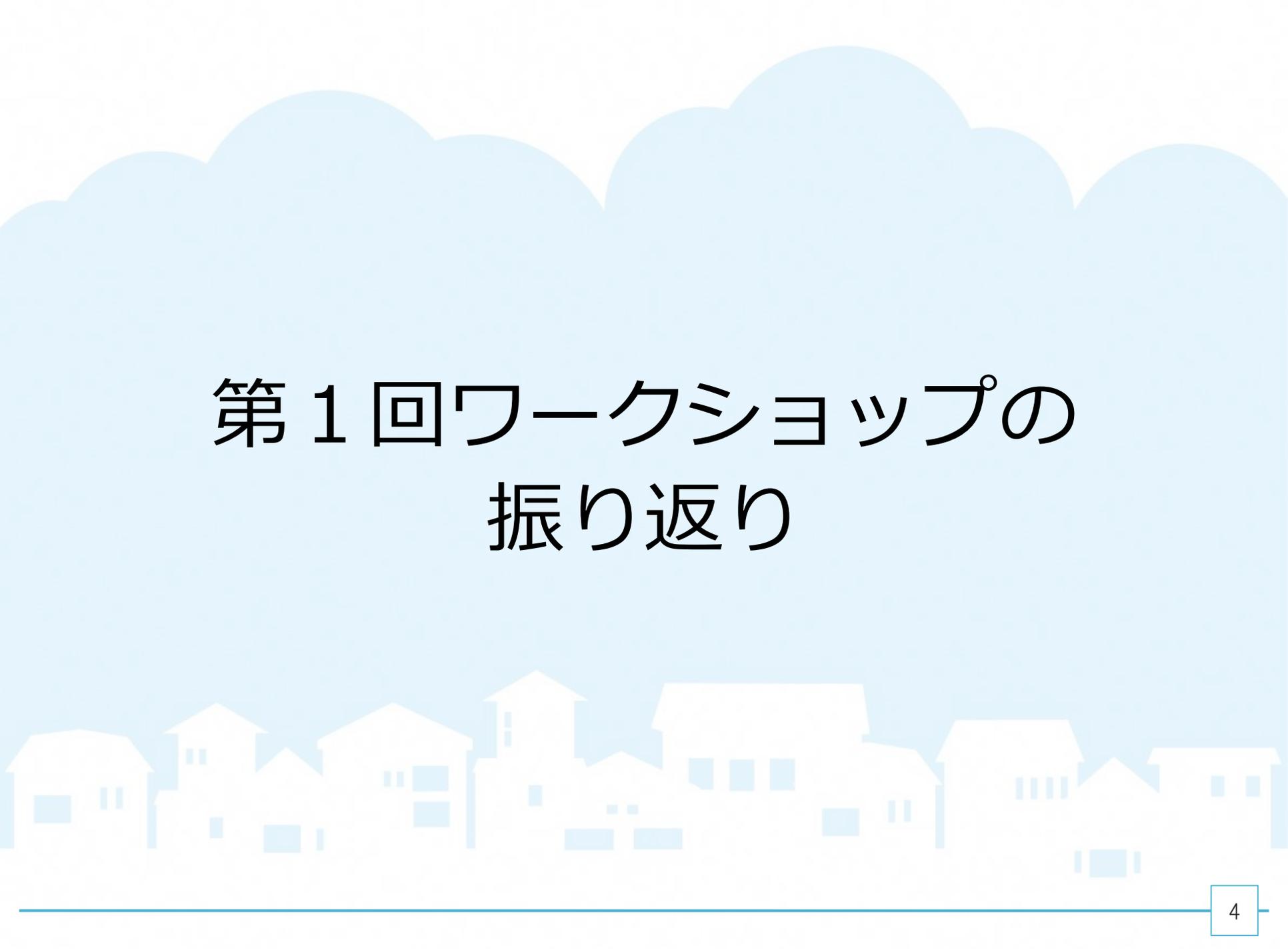
	時 間	内 容	場 所
第1回 ワークショップ	11月11日（土） 9：30－12：00	オリエンテーション グループ検討 ・ 浅川の将来、こんな地域を作りたい ・ 将来のために公共施設で「したいこと」を考える	浅川公民館
第2回 ワークショップ	2月24日（土） 9：30－12：00	グループ検討 ・ 浅川地区の公共施設の将来像について考える	浅川公民館

今日のスケジュール

時間	内容
9:30-9:40	オリエンテーション
9:40-9:50	前回のワークショップの振り返り
9:50-10:10	グループ検討① グループごとに前回の議論を振り返ろう (20分)
10:10-10:40	グループ検討② 浅川の公共施設の将来像をまとめよう 前半 (30分)
10:40-10:50	休憩 (10分)
10:50-11:15	グループ検討③ 浅川の公共施設の将来像をまとめよう 後半 (25分)
11:15-11:40	各グループからの発表 1グループ4分で発表
11:40-11:55	挨拶・講評 信州大学寺内先生・住民自治協議会・樋口副市長
11:55-12:00	アンケート記入・記念撮影

ワークショップでの約束

1. 思いついたらすぐ発言しよう！
2. でも、人の話もよく聞こう！
(人の話から何か気付きがあるはず…)
3. みんなで振り返る時間を大切にしよう！
4. 他人のアイデアを否定しない！
5. 自由な発想でアイデアを考えよう！



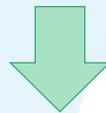
第1回ワークショップの 振り返り

グループ検討

グループごとに前回の議論を
振り返ろう

検討のポイント

- 前回までの検討内容の資料を見返し、議論や、発表内容を振り返る。
- 前回のグループ検討で持ち越しになっていた議論や課題を整理する。



公共施設の将来像のコンセプトを考える

まとめ方のイメージと注意点

グループ

コンセプト:

安心して暮らせる浅川

[再配置のかたち]

[自分たちにできること]

効果

課題

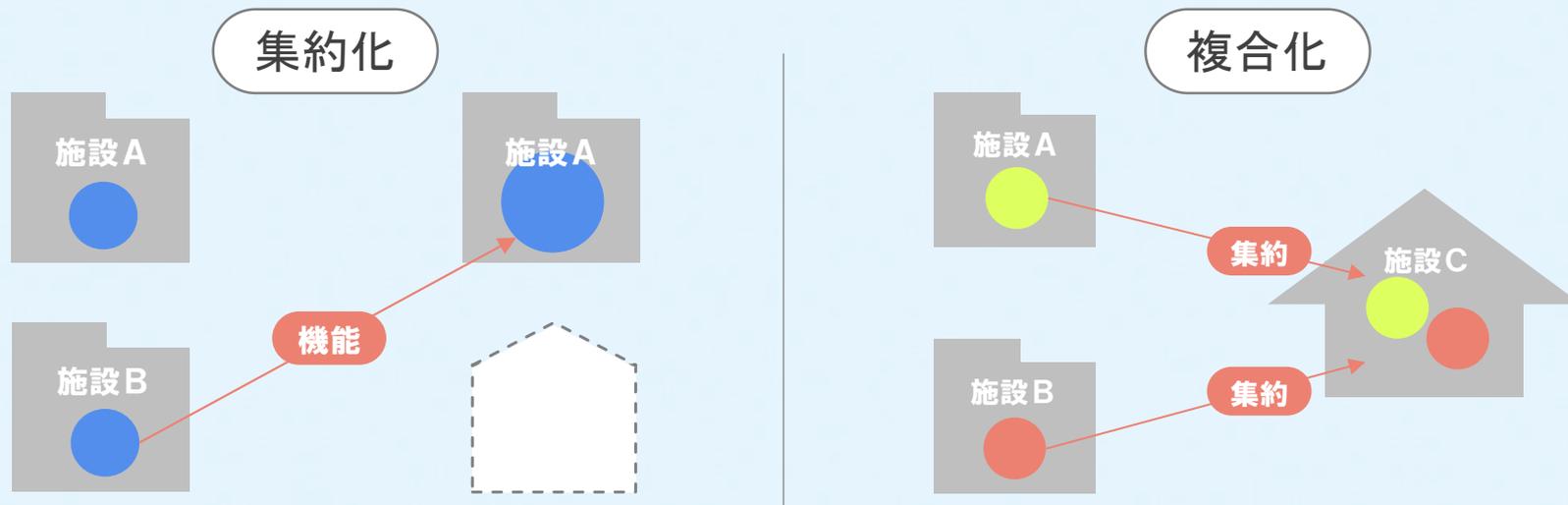


グループ検討

浅川の公共施設の 将来像をまとめよう (前半)

検討のポイント①

集約化・複合化を考える



複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

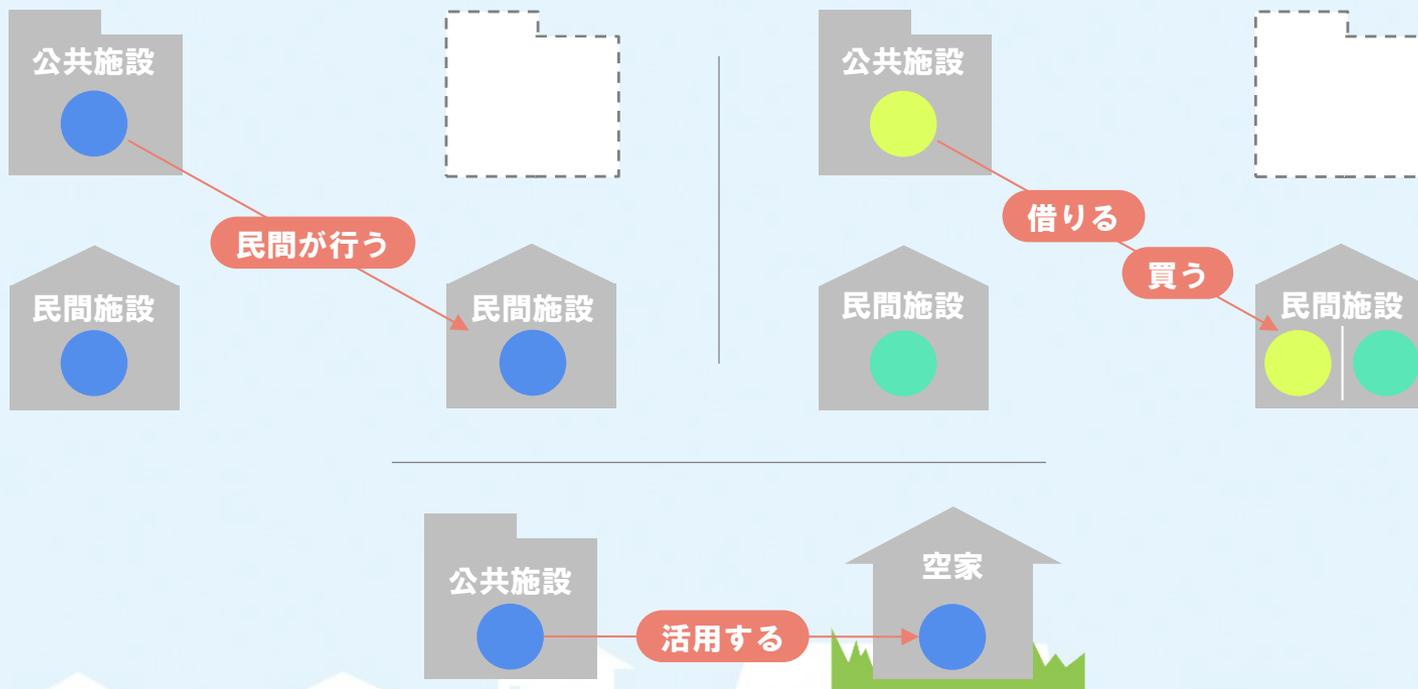
「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」

「多世代交流」「人員配置の効率化」

「共用部分の削減（エントランス、廊下、トイレ）」 などなど

検討のポイント②

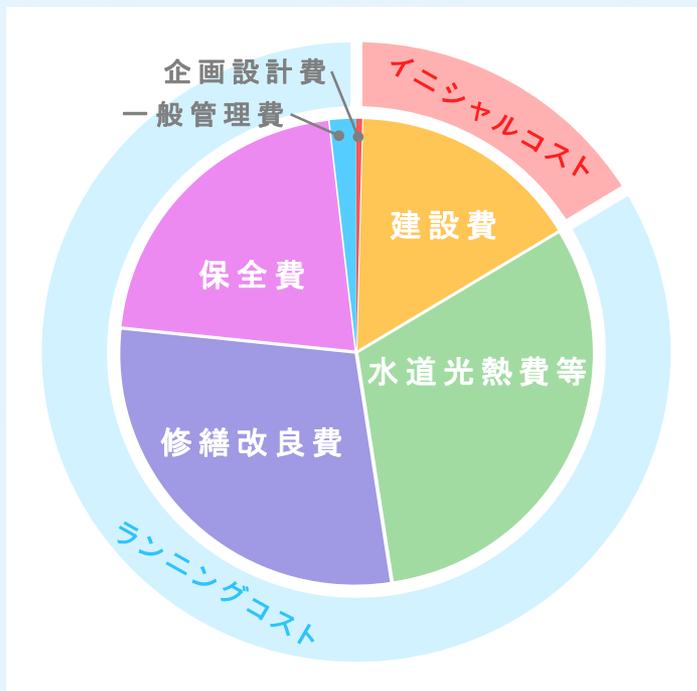
公共施設以外の活用を考える



- 民間で提供できる機能（サービス）は民間におねがいし、行政はスリムに。
- 民間に使える施設があれば、積極的に活用する。

検討のポイント③

将来まで残す施設を考える



建物を将来まで維持するコストは、
(ランニングコスト)
建物を建てる際のコストの、
(イニシャルコスト)
5～6倍といわれています。

将来まで残す施設のコストは、将来の市民が負担します。
→将来まで残していく施設はどれですか？

まとめ方のイメージと注意点

グループ

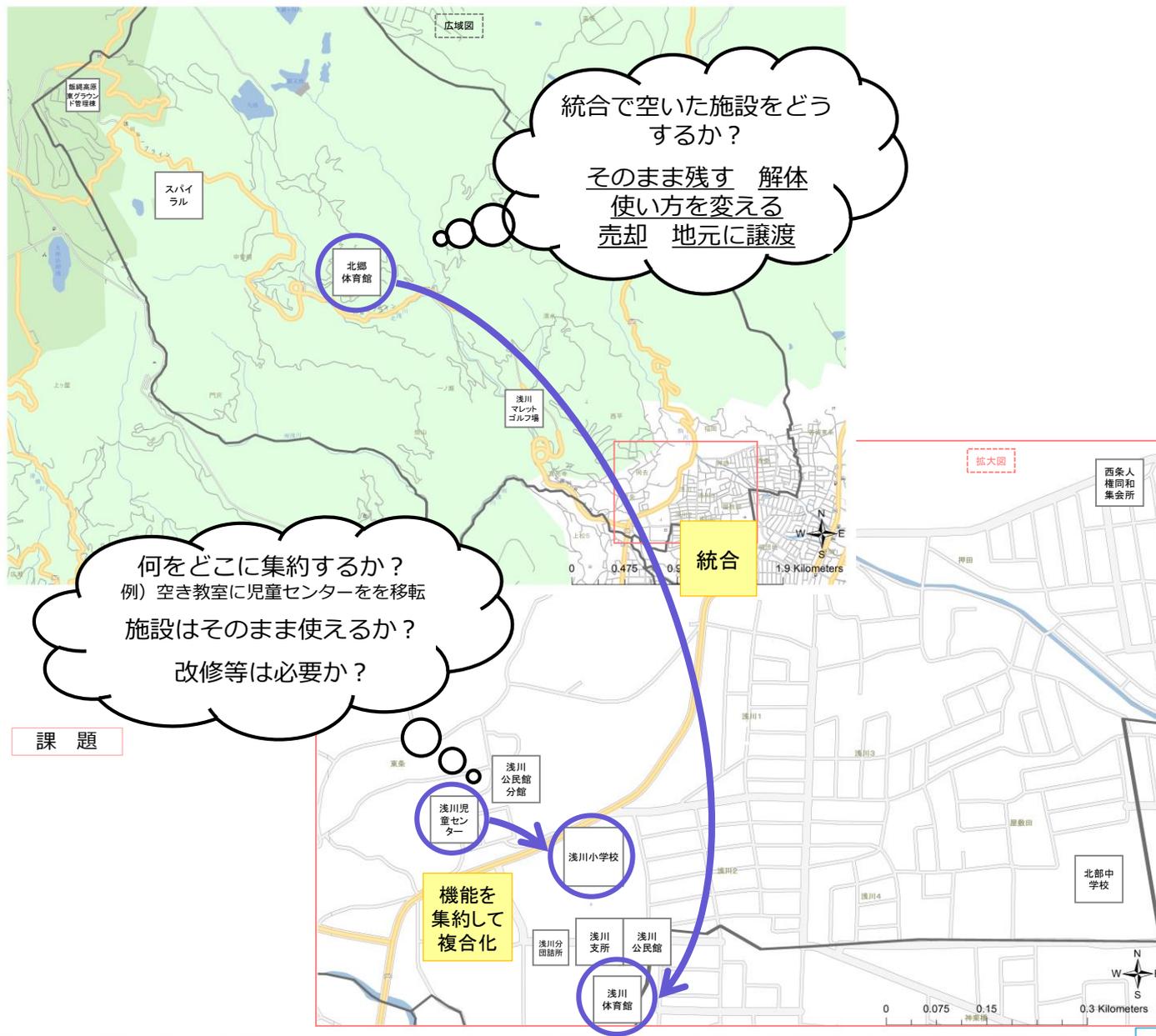
コンセプト:

[再配置のかたち]

[自分たちにできること]

効果

課題



グループ検討

浅川の公共施設の 将来像をまとめよう (後半)

検討のポイント

- ① 再配置のかたちをまとめる
- ② 効果と課題をまとめる
- ③ 自分たちにできることをまとめる

まとめ方のイメージと注意点

グループ

コンセプト:

[再配置のかたち]

〇〇は△△へ統合する
 〇〇は××として活用する
 □□は廃止する
 ...

[自分たちにできること]

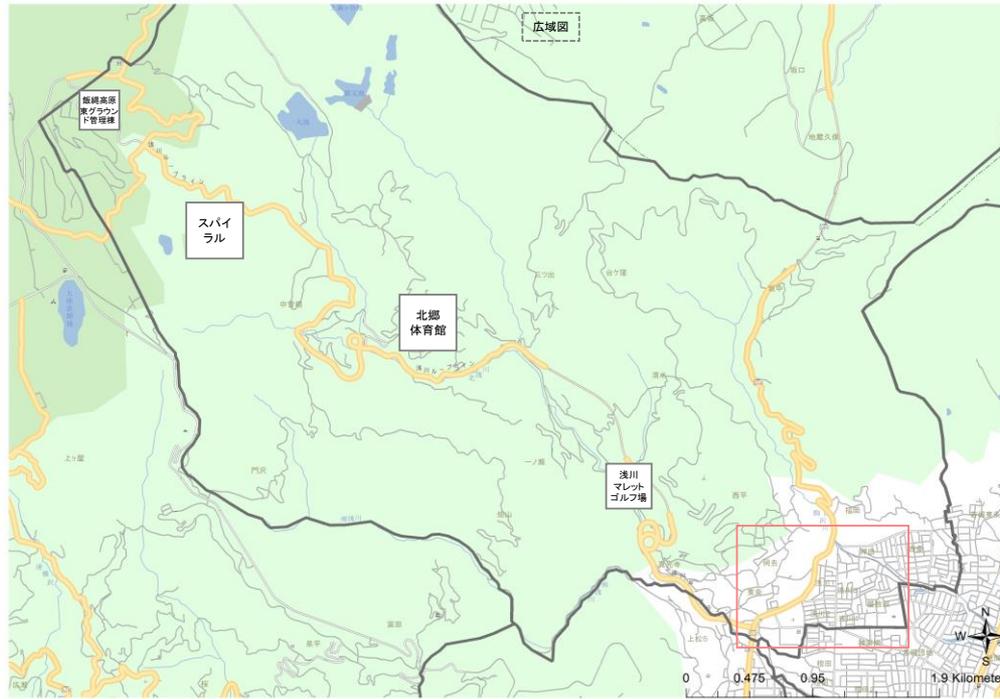
〇〇イベントの開催
 △△の説得が必要
 ...

効果

集約化でコスト削減
 にぎわいの創出
 ...

課題

〇〇の跡利用
 △△までの交通手段
 ...



グループごとの提案発表

1グループ 持ち時間 4 分

